

「みどりの財産」である森林を育む、協働の森づくりを始めてみませんか。

「火の国」熊本は、「森の国」でもあります。熊本県の森林は、県土の63%を占め、その61%がスギ、ヒノキの人工林です。これらの森林は、林産物を供給するとともに、水資源のかん養、災害の防止をはじめ、私たちの生活に欠かすことのできない数多くの役割を果たしています。

また、森林は、地球温暖化防止の観点から二酸化炭素を吸収、固定させる働きが注目されており、森林と深く関わり森を育てていくことが、私たちの暮らしと環境を守ることに繋がっています。

しかし、熊本県の森林・林業の現状は、林業担い手の減少・高齢化に伴い、適切に管理されない森林が増加し豪雨や台風による山崩れや土砂流出など、山地災害の発生が懸念されるとともに、シカの採食による生態系の破壊や森林の食害・剥皮被害なども増加しています。

近年、地球温暖化防止や生物多様性保全などの関心が高まる中、CSR活動の一環として、多くの企業が森づくり活動やそれらの普及啓発・地域交流・人づくり事業などに取り組まれています。熊本県でも、活動フィールドの情報提供、森林所有者とのコーディネート、活動に必要な知識、技術、人材の確保などについて、地元市町村とも協力し積極的に支援を行うこととしています。

協働の森林づくり事業は、まさに「企業と地域とともに森を育む」活動に他なりません。環境先進企業としてイメージアップが図れるとともに、社員の方々に対する環境教育や福利厚生にもつながる企業の森づくりへの参加をお待ちしています。

熊本県 企業・法人等との

協働の森づくり

Forest-making guide of Kumamoto



Forest - making guide of Kumamoto HotNews

協働の森づくり

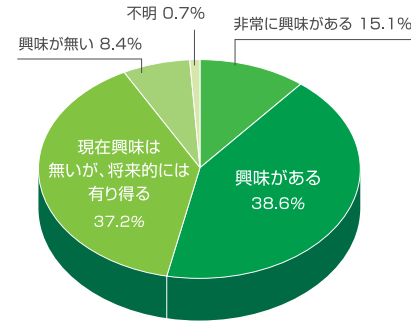
アンケート調査結果

“森づくり”に参加する企業の殆どが外部の評価、成果を実感。今後も“森づくり”は、一層社会的評価が期待できます。

(社)国土緑化推進機構「企業の森づくり」に係るアンケート (回答企業数:従業員1,000名以上の企業285社)

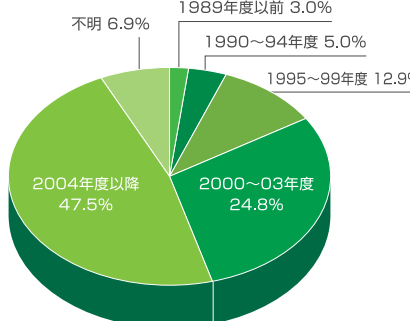
「協働の森づくり」への取組意識

企業の森づくりには、将来を含めると90.9%の企業が興味・関心を寄せています。特に、53.7%の企業が、積極的に興味・関心を寄せています。



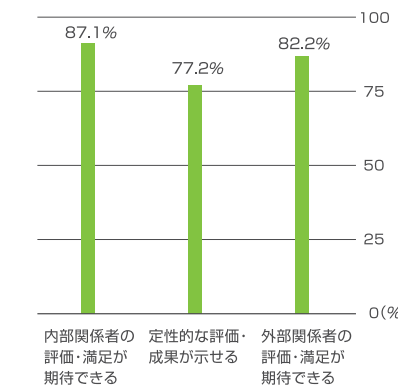
「協働の森づくり」の開始年度

企業の森づくりの開始年度は、2000年度以降の取組が72.3%、2004年度以降は47.5%あり、近年特に増加傾向が見られます。



「協働の森づくり」の課題・満足度

評価段階で、実施企業は内部・外部関係者の評価・満足が得られていることがわかった。

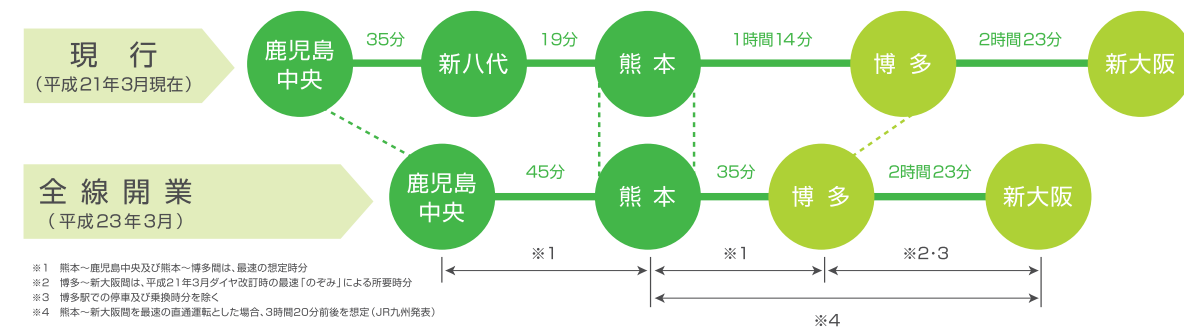


2011年3月全線開業 九州新幹線 鹿児島ルート

九州の中心に位置する熊本県は、新幹線の全線開業により、時間短縮効果が期待され、行動圏域が格段に広がることなどが期待されています。

■ 新幹線による時間短縮効果

九州新幹線鹿児島ルート全線開業により関西圏まで日帰りで往復できるようになり、森づくりやレジャーに時間を有効に利用できます。



■ 森づくりの後にも、熊本の魅力をお楽しみください。



お電話でのお問い合わせは
TEL 096-333-2441 FAX 096-383-7704

メールでのお問い合わせは
shinrinseibi@pref.kumamoto.lg.jp



協働の森づくり

Forest - making guide of Kumamoto

熊本県